

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱い

- 1 個人情報の利用目的について
社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会（以下「本会」といいます。）は、宮崎県ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（以下「本事業」といいます。）の適切な実施のため、貸付申請者及び連帯保証人の個人情報を取得し活用します。
- 2 個人情報の取得について
本会は、個人情報を取得する時は、必要な情報のみを適法かつ適正な方法により取得します。
- 3 個人情報の利用について
本事業において個人情報を活用する場合は、利用目的の範囲内とし、本会の本事業担当者により活用することを原則とします。ただし、本事業の目的を達成するために必要な範囲において、他の都道府県社会福祉協議会、養成機関、保育施設、事業所、福祉関係機関又は他の行政機関等の外部に対して個人情報を提供し又は個人情報を取得する場合があります。
- 4 個人情報の本事業の目的以外の利用及び第三者への提供について
本事業を通じて収集した個人情報は、本人の同意なく、本事業の目的以外に利用すること及び前項に示す外部への提供を除き、第三者へ提供することはありません。ただし、次のような場合には、あらかじめ同意を得ないで目的以外の利用及び第三者へ提供することがあります。
 - ・ 弁護士法に基づく弁護士による照会に回答する場合
 - ・ 火災、災害など緊急時で、人の生命・身体、財産の保護のために必要がある場合
 - ・ 税務署からの照会、警察・検察からの捜査協力依頼などで、本人に知らせることでその事務に支障を及ぼす恐れがある場合
- 5 個人情報の管理について
本事業に関わる個人情報は、書面及びコンピュータに入力し、個人データとして本事業担当者の管理の下、保管・活用します。個人データは、常に正確かつ最新の状態に保ち、漏えい又はき損のないように努めます。個人データを管理するコンピュータの保守を委託する業者とは、個人情報の保護を定めた条項を含む契約を結んでいます。
また、返還完了又は返還免除した貸付けに関わる個人情報については、債務が終了した年度の翌年度の4月1日から起算して5年が経過した時点で、確実に破棄又は削除します。
- 6 個人情報の本人への開示について
本事業において管理する個人情報について、開示請求がされた場合には、本人であることを確認した上で請求した本人の情報についてのみ開示します。ただし、開示によって本人又は第三者の権利利益を害する恐れがある場合や本事業の適正な実施に著しい支障を及ぼす恐れがある場合などには開示しません。

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱い同意書

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会会長 殿

私は、上記の「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱い」について同意します。

年 月 日 貸付申請者 _____ (印)

年 月 日 連帯保証人 _____ (印)

(貸付申請者と連帯保証人は、それぞれに署名捺印し期日を記入してください。)